ORANGE CUP 2024

拓殖大学 工学部 第14回 アイデアのタネコンテスト

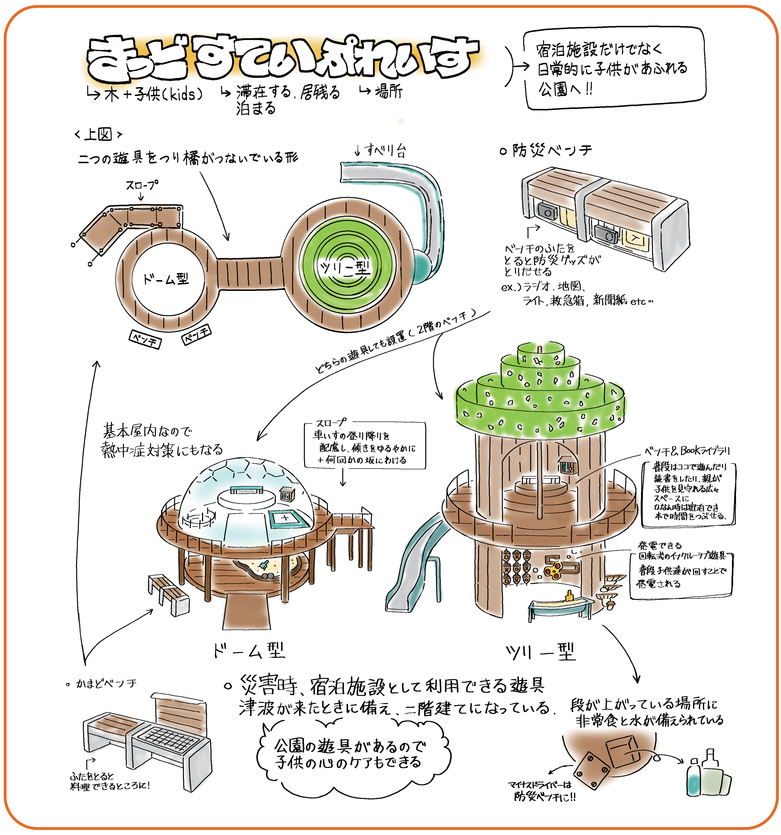
テーマ 未来の公園 新しい発想で公園を活かそう

鈴木 日彩 / 川崎市立川崎総合科学高等学校

キャッチフレーズ

泊まって遊んで心のケア『きっど すてい ぷれいす』

アイデアの説明

最近、災害時に避難所として利用できる公園が増えてきましたが、まだまだ足りていないのが現状だと思います。また、避難所での生活は食料や水が足りなかったり、電気が使えなかったり、娯楽がなかったりといろいろな問題があります。それによってストレスが溜まってしまい、自分たちの健康にも影響が出てしまいます。

そんな時に災害時に使える多機能ベンチや発電ができる遊具、食料と水の備蓄により、避難所にいるときの問題を克服した「きっど すてい ぷれいす」を考えました。避難所ではあまり考慮されない娯楽も遊具によって克服し、災害時でも、心も体も健康に、楽しく過ごせる場として活用できるのではないかと思います。